

## 平成 21 年 7 月常議員会議事録

日 時：平成 21 年 7 月 22 日(水)15:00～18:00

場 所：日本建築学会東北支部会議室，テレビ会議

出席者：井上、渡邊（浩）、石川、松井、三宅、我妻、笹本、五十子、事務局（大場、瀧）、市岡（オブザーバー）

資 料：

資料 0	7 月常議員会議事次第	事務局
資料 1	平成 21 年 6 月常議員会議事録（案）	渡邊常議員
資料 2	6 月会計報告	
資料 3	「みちのくの風 2009 福島」開催報告	松井常議員
資料 4	日本建築学会設計競技支部審査の結果について	事務局
資料 5	作品選集 2009 支部審査会の審査経過について	事務局
資料 6	第 1 回杜春塾レクチャー後援承諾の報告	事務局
資料 7	北陸大会研究集会テーマ立案について	事務局
資料 8	支部家賃の交渉について	事務局

### 1. 前回議事録の確認（資料 1）

原案の通り承認された。

### 2. 報告事項

#### 1) 理事会報告（井上支部長）

- ・今年度本会は定款の改定を予定している。新しい定款には、市民に開かれた学会という文言が入る予定であり、今回の東北支部の取り組みである住まいづくり市民セミナーや AND 展は、そういう意味でも良いことだという会長コメントがあった。
- ・インターンシップについて、大学と産業界が協議する場が設けられることとなった。

#### 2) 6 月会計報告

担当の渡邊常議員が欠席のため、次回報告されることとなった。

#### 3) 「みちのくの風 2009 福島」開催報告（資料 3）

全体として大きなトラブルもなく概ね成功であったことが報告された。

発表者自身の PC をスムーズに接続するための切り替え器導入の提案があった。

また、パワーポイント 2007、マックの取り扱いなどに対する注意喚起が必要との認識が示された。

#### 4) 日本建築学会設計競技支部審査の結果について（資料 4）

11 作品の応募があり、4 作品が全国審査にまわることとなった。

8/26(大会初日)の公開審査にてプレゼンテーション、表彰が行われる予定。

#### 5) 作品選集 2009 支部審査会の審査経過について（資料 5）

応募があった 15 作品中 11 作品について現地審査が行われる予定。

6) 杜春塾レクチャー後援承諾の報告（資料6）

第1回杜春塾レクチャーシリーズ「世界を舞台とした建築デザインの可能性」の後援について承諾した旨の報告があった。

7) 北陸大会研究集会テーマ立案について（資料7）

北陸大会研究集会テーマ立案のお願いを各部長宛送付済み。9月初旬までに返事をもらい、次回9月常議員会で議論することとなった。

8) 支部家賃の交渉について

五十子常議員より支部家賃交渉の進捗状況について報告があった。現状の家賃が近隣の平均的な相場より2割程度高くなっているため、近隣相場並への値下げ依頼をオーナー宛文書にて提出した。

9) その他

- ・岩手支所より、銀行の手続き上支所の位置付けを確認できる資料が欲しいとの依頼があった。この際、支部規定を確認したが支所の位置づけが明記されていないことが分かった。ここ1,2年で支部規定を変えなくてはならなくなるので、支所の位置付けを明確にしてはどうかという提案が事務局よりあった。これに対して、今後の支部規定改定に向けて各常議員が支部規定に目を通しておくこととなった。
- ・学術教育担当の浅里常議員が、本部のシステムを使った支部研究報告会用電子投稿システムについて見積りを取ったところ割高であったので、今後東北地域の印刷業者の見積りを取って9月には方向性をまとめたいとの報告が事務局よりあった。

### 3. 審議事項

1) みちのくの風 2010 山形（仮称）について

次年度の「みちのくの風」について経過報告があった。日程としては、例年通り（6月の第3週の週末）であれば2010年6月19・20日の開催となる。

2) 大会関連行事進捗について（資料8）

2-1 学生による語り合いのシンポジオン 09 について

7月13日に申し込みを締め切ったが応募は無かった。このため、関係研究室に参加を打診している。8月27日に事前打ち合わせが行われる予定。また、このシンポジオンのみに参加する学生については大会参加費不要であることが確認済みである。

2-2 住まいづくり市民セミナー@仙台

市岡・前常議員より資料に基づく詳細な説明がなされた。配布資料の挨拶文については、吉野前支部長（現副会長）にお願いすることとなった。また、当日の会場設営について、渡邊常議員が協力することとなった。

2-3 東北建築賞作品賞受賞作品展示会

会場レイアウトについては既に本部事務局にて作成されたものがあるので、それを基に準備を進めることとなった。

## 2-4 AND展

日本建築構造技術者協会より、AND 展賛助会員候補企業リストを受領したので、支部事務局より各企業宛に依頼状を送付することとなった。依頼状の名前は東北支部長名と大会実行委員長名を併記し角印を二つ押すこととなった。

## 2-5 大会広報の状況について

支部事務局より、大会関連のポスター・チラシを発送する準備を整えているが、ポスター・チラシが支部に届いていない。至急大会広報部会に状況を確認し、ポスター・チラシを支部に送付してもらうこととなった。

## 3) 7月からの事務局の体制について

大会準備のため、8月いっぱいまで事務補助員（アルバイト）として経験者である瀧さんに応援をお願いすることとなった。事務局大場さんが10月末より産休・育休取得の予定のため、9月以降の体制について今後議論する必要がある。

## 4) JCI 講習会共催依頼について（資料9）

JCI 主催の「コンクリートのひび割れ調査、補修・補強指針」改訂講習会の共催依頼について、聴講料やテキストの販売が関係するため後援としてもらうことにした。

## 5) 教育賞支部推薦の依頼について（資料10）

教育賞候補者推薦の締め切りが11月30日となっている。候補者について、各部会から推薦頂き、常議員会で審議することとなった。

## 6) 「第36回日本技術士会全国大会後援依頼」について（資料11）

標記の件につき、審議の結果承認された。

## 7) 「第2回建築家4組の住宅・建築展」後援依頼について（資料12）

標記の件につき、入場無料であること、支部として費用負担がないことから承認された。

## 8) その他

8月の常議員会は夏休みとするが、審議事項が生じた場合は事務局にて議題を整理し、必要であればメール審議にて対応することとなった。

## 4. 次回の日程

9月常議員会：9月14日（月）13:30-15:00

9月支所長会議：9月14日（月）15:30-17:00

支所長会議後懇親会（幹事・五十子常議員）

以上